

公共下水道

接続促進補助金について

本市では快適な生活環境づくりをすすめるため、次の条件に該当する下水道接続工事を行う場合には、補助金を交付しています。

申請方法など、詳細についてはお問い合わせください。

対象工事▼くみ取り便槽または浄化槽を廃止して下水道に接続する工事(現在ご使用の浄化槽を廃止することが条件となります)

補助対象▼次のすべての要件に該当すること

○公共下水道排水設備等工事計画確認申請書を提出した人

○供用開始後、3年以内に工事を完了し、検査を受けて下水道に接続する人

○市税および受益者負担金の滞納がない人

補助金額▼対象の工事1件につき、25,000円

問合せ▼

☎下水道課庶務係

(☎内線3131)

ペットが迷惑をかけないように
社会のルールやマナーを守り
ましよう

犬・猫に関する苦情が多く寄せられています。飼い主の人は適正飼育をお願いいたします。

一部のマナーを守れない人の行動

が、飼い主全体のイメージを悪くします。

飼い主の人へ

〜守ってほしい5か条〜

1、ペットの習性などを正しく理解し、最後まで責任をもって飼いましよう

正しい知識を持ち、適切な飼い方をしましょう。

2、人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけたりすることのないようにしましょう

生活環境を悪化させないようにし、しつけや訓練をして、人に危害を加えないよう注意しましょう。

3、むやみに繁殖させないようにしましょう

きちんと管理できる数を超えないようにして、不妊去勢手術などの措置を行いましよう。

4、ペットから人へ伝染する感染症の知識を持ちましよう

正しい知識を持ち、自分や他の人への感染を防ぎましよう。

5、盗難や迷子になることを防ぐため、飼い主を明らかにしましよう

狂犬病予防注射済票、名札、首輪などの標識をつけましよう。

〜特に注意すべきこと〜

◎ペットのフンなどの処理は飼い主の責任

自分の家の前や土地にフンをされたら、どんな気分でしょうか。散歩にはビニール袋やスコップなどの用意をして出掛け、飼い主が必ずフンを持ち帰りましよう。

◎野良猫へのエサやり

野良猫が集まってしまう原因になり、繁殖するなど、頭数が増えてしまい、衛生面で周囲へ悪影響を与えます。

◎愛犬の放し飼い

人を咬んでしまえば、咬傷事故となり飼い主の責任です。放し飼いはもちろん、リードを外しての散歩など禁止されています。ドッグランなどの場所でのみ行ってください。

◎周囲への配慮

動物が苦手な人やアレルギーを持つ人もいます。動物好きな人ばかりではないという当たり前のことに注意し、理解していただけるよう適正に飼育しましよう。

問合せ

☎環境政策課環境推進係

(☎内線1883)

地域おこし協力隊
活動報告 Vol.33



皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の椎名です。

昨年度は、お蚕さんから始まり、繊維植物や固定種野菜の栽培など、さまざまなことに挑戦しました。植物や野菜の栽培には、少し特殊な方法を取り入れたので、なかなか思うような成果は得られませんでした。実際に畑と触れ合い、試行錯誤する中で、学びを深めることができました。

いずれの分野においても、自分のやり方、自分の道を見つけることは、簡単なことではありませんが、これまでの経験を糧に、挑戦を続けていきます。



※今回は7月1日号となります